## 24 年度事務事業評価表(一般用) 部課コード 020200 Tel 2998-9027 事業コード 当 職員提案推進事業 政策企画課 020210 部 課 開始年度 昭和 終了年度 平成 年度 グループ 事務管理·行政改革G 年度 48 事業の種別 ■ 自治事務 □ 法定受託事務 □ 法定受託+附加 根拠法令 分野別計画・指針 第4次行政改革大綱 所沢市職員提案規程 関連・類似事業 基本 総合計画の体系 行財政運営 節 地方分権 自立した自治体にふさわしい人材を育成します മ 方針 概 厳しい財政状況に対応し、事務処理の効率化を図るとともに、人口急増に伴う著しい職員増加に対応し、職員の勤労意欲を高めるために導入さ 事業開始の背景 れた事業である。 要 目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に) 職員のアイデアをもって、本市の抱える課題などについて、事務の改善を図る。また、事務改善への職員意識の啓発を図る。 対象(誰を、何を対象としているのか) 22 年度 平成 2,599 対象数 単位 全職員 平成 23 年度 2.574 人 事業の具体的な内容及び実施方法 $\sigma$ 〇提案の区分 内 般提案(随時募集)及びテーマ別募集(期間を区切って募集) ○寒杏の流れ 容 1 各職員より提出される提案を受理。 2 各所管課に、1の提案を直接送付し、今後の対応(実施可能性の判断)を依頼。(所管課判断結果については、その都度庁内共有ドライブで周知) 所管課判断を踏まえ、事務改善委員会の審査により評価を行い、表彰を実施。 一般会計 平成 年度 (千円) 平成 年度 (千円) 平成 年度 (千円) ≪会計種別≫ 22 23 24 当初予算 算 (見込み含む) 0 ※「財源内訳」について 経 (非常勤特別職員) (臨時的任用職員) 人) 人) 人) 人) 平成24年度のみ、当初予算の内訳と 正規職員人件費 0.47 4.352 0.25 人 2,298 なっています。 事業費合計 4 352 2 298 費 一般財源 4.352 2,298 源 国·県支出金 内 その他( 訳 単位 H 23 将来目標 項日名 計算方法 H 22 H24見込み テーマ別募集回数 テーマ別募集を行った回数 □ 2 活動実績 提案件数 ・般提案・テーマ別募集の総件数 28 29 30 30 績 日煙値 10 10 件 実施、もしくは実施に前向きな検討結果 ✓「実績」の拡大を図る 成果指標 提案採用数 実 績 5 成 が提出された提案数 達成率 50 50 □「実績」の縮小を図る % 昨年度中に改善した点 職員提案の内容としては、職員提案規程にて「事務効率の向上」や「市民サービスの向上」等が要件であることを、テーマ別募集時やK.A.Timesにて周知した。 ・事務改善委員会での審査において、「実施すべきもの」の審査からは「実施する」との報告があった提案は除くため、審査票でそのことがわかるように表示した。 事業の活動(回数、範囲など) 拡大 縮小 ☑ 現状維持 ☑ 継続 方今 向後事業の実施方法 評価 ✓ 改善•効率化 現状維持 その他( 性の次年度予算 終了 増額 現状維持 減額 評価理由と今後の方向性(課題と対応) 評 成果指標については、昨年度とほぼ同様の数値であった。提案の採用については、所管課の判断を踏まえ、事務改善委員会にて審査されるため、各所管への意識 改革を働きかけていく。また、職員の提案意欲を増すため、採用された提案と所管課による事務改善の関係性をより明確に公表していくよう努めていく。 事務改善ミーティングで示された意見とその対応 価 評価日 H24.5.31 評価者職氏名 主幹 加藤 孝之 原因活動(職員の事務改善意欲を高める ) 原因活動(資料等の発行 規制を受ける 主な環境法令 人材の育成 天然資源(森林・化石燃料)の減少 $\sqrt{}$ 環 等の名称 有益な 有害な 廃棄物の排出 1 境 環境影響 環境影響 公害(大気汚染・騒音等)の発生 影 有害な影響を (重大なもの 重大なもの その他( 与える緊急事 ) | | | には() には() 態の内容 その他(